

～ 看護の様々な現場から学ぶ医工連携の役割と課題 ～

これまでの医工連携マッチングセミナーにおいて、「医療」や「介護」、「リハビリ」を主なテーマに掲げ、臨床工学技士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の方々から、それぞれの現場の状況や今後の課題、現場に必要な機械、製品、システム等について、貴重な意見が発表されました。



第4回マッチングセミナーでは、医療の現場で医師や患者さんに最も近いところで従事されている「看護師」の方々から現場の様子や今後の課題、また、現場が必要とする製品や既製品の改良等について意見をうかがいます。

今年度、熊本県・熊本市・県工業連合会主催によるマッチングセミナーは、今回の第4回が最終回となります。モノを作る側、使う側、また、双方をつなぐ方など、多数の御参加をお待ちしております。

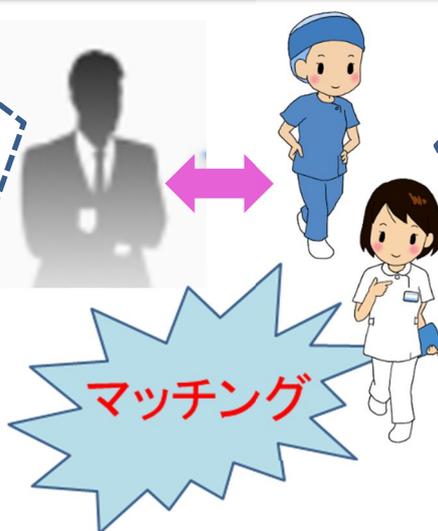
日時 | 平成26年12月9日(火)
 セミナー 14:00～17:00 (受付13:30～)
 交流会 17:30～19:00

会場 | 熊本市国際交流会館 6階ホール
 熊本市中央区花畑町4番18号 TEL:096-359-2020

参加費 | 無料 (交流会参加者は1,000円)

医療や介護、福祉の最前線に勤務される看護師。病院では、医師と患者さんの間で、とにかく忙しい日々を送られているが、どんな局面でも、安全性、迅速性、衛生面などたいへんな気遣いをされている。ところが、日本は看護師が不足していると聞いた。私たちのモノづくり技術で医療の質や看護師の労働環境を変えられないだろうか？

新製品、既製品改良のアイデアをうかがいたい。



ご存じのとおり、「看護師」と言っても病院、診療所、介護施設など勤務場所も様々で、病院の中でも内科、外科、小児科など部署が異なり、救急センターや手術室、入院病棟での業務など多岐にわたります。多くの患者さんのため日々、頑張っています！

どうか、皆さんのモノづくり技術を活かして、患者さんの負担軽減や私たちの業務が改善される製品を作ってください！

主催：熊本県・熊本市・(一社)熊本県工業連合会

共催：(公社)熊本県看護協会

後援：九州経済産業局・九州ヘルスケア産業推進協議会

お問い合わせ 一般社団法人熊本県工業連合会

TEL：096-285-8131 e-mail：kawaguchi@kenkoren.gr.jp

式 次 第

第1部 基調講演

14:10 ~ 15:10

「生態工学、生体工学、そして生体模倣工学」
～ それぞれの実践的利用例の紹介 ～

講演者 中西 義孝 氏(熊本大学大学院 自然科学研究科 教授・博士)

第2部 意見発表

15:20 ~ 16:25

「医療機器の高度化による患者及び看護師の負担軽減」

発表者 緒方 恵 氏 (くまもと成仁病院 副看護部長)

鶴岡 敏英 氏 (宇城総合病院 手術室 師長)

横田 佳子 氏 (済生会熊本病院 手術室 看護師長)

進 行 竹田 和子 氏 (熊本県看護協会 常務理事)

第3部 事例発表

16:30 ~ 17:00

「二筋同時電気刺激装置」

講演者 日浦 昭二 氏 (株式会社 デンケン 技術統括室 副室長)

第4部 交流会

17:30 ~ 19:00

セミナー講演者、参加者皆さんとの情報交換会

参加費：1,000円

製品展示

(株)デンケン ほか を予定

第4回 医工連携マッチングセミナー参加申込書

FAX:096-214-2030 または E-mail: kawaguchi@kenkoren.gr.jp

(一社)熊本県工業連合会 (担当)河口 宛 申込期限:平成26年12月2日(火)

企業名・団体名(所属名)	
ご担当者氏名	
お電話番号	

参 加 者		出 欠	
御 役 職 名	御 氏 名	セミナー14:00 ~	交流会 17:00 ~
		参加・不参加	参加・不参加